

～より住みやすい横浜の住環境へ～ I・TOP 横浜ラボ「新技術による快適な住まいづくり」募集開始

横浜市住宅供給公社(本社:横浜市神奈川区、理事長:二宮 智美、以下 公社)は、このたび、横浜市が抱える重要な社会課題やニーズを踏まえ、企業からの提案を募集して事業化を支援する「I・TOP 横浜ラボ」第2弾に参画し、既存ストック住宅の有効活用や長寿命化、新型コロナウイルス対応を含む「新しい生活様式」に資する新たなIoT製品・サービスの提案募集を開始します。本提案採択後、早期かつ多様な環境で実証実験を開始し、プロジェクト創出や事業化へのステップアップに繋げるため、公社は保有する集合住宅を実証実験のフィールドとして提供します。

横浜市内には短期的に建て替えることが難しい高経年マンションも少なくありません。そのため、既存ストック住宅の有効活用や長寿命化に資する提案や、横浜市内の集合住宅などへの水平展開が見込まれる提案等を期待する本事業へ参画・協力し、多世代が安全・安心・快適に暮らせる住まいづくりを引き続き目指してまいります。

募集概要

募集内容

新技術による快適な住まいの提供を実現するIoT製品・サービスに関する提案
(実証実験の実施及び事業化に向けた提案)

実証実験フィールド

横浜市住宅供給公社の保有する集合住宅(オクトス市ケ尾、シーブリーズ金沢、ヒルズ南戸塚)
※提案内容、業務都合によって、実証実験のフィールドを上記以外の物件とさせて頂く場合があります。

募集期間

令和2年7月6日(月)～8月12日(水)

※詳細の募集情報につきましては、横浜市ホームページをご確認ください。

URL <https://www.city.yokohama.lg.jp/business/keizai/iot/itop/itoplab2.html>

【提案募集に関するお問い合わせ】

I・TOP 横浜 プロジェクト創出事務局

(事務局運営機関:三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社)

TEL: 03-6228-1066 (平日:月～金(祝祭日除く) 午前9:00～午後17:00)

E-mail: proposal-itop@murc.jp

本件に関するお問合せ先

横浜市住宅供給公社 街づくり事業部 街づくり事業課長 吉川 和男 Tel 045-451-7741

《参考資料》

1. 「I・TOP 横浜」について <https://itop.yokohama/>

横浜市では、平成 29 年度に IoT 等を活用したビジネス創出に向け、交流・連携、プロジェクトの推進、人材育成等の場となる「IoT オープンイノベーション・パートナーズ(I・TOP 横浜)」を立ち上げました。国内外の様々な企業・機関と連携を図りながら、オープンイノベーションによって付加価値の高い製品・サービスの開発や新たなビジネスの創出、新技術を活用した社会課題の解決を目指して取り組んでいます。

2. 「I・TOP 横浜ラボ」について

横浜は少子高齢化や生産年齢人口の減少、郊外部を中心とした都市インフラの老朽化などの社会課題を抱えています。一方、横浜では様々な国際的なイベントが開催されており、都市の魅力の発信や経済の活性化など、今後の飛躍に向けたチャンスをもつ街でもあります。

こうしたなかで、I・TOP 横浜では、横浜が抱える課題や可能性に対し、IoT を通じた課題解決、IoT を通じたニーズの開拓・充足を図るため、新たな枠組みとして「I・TOP 横浜ラボ」を設置し、企業等のプロジェクト創出やビジネス化を支援するとともに、骨太の社会課題の解決に取り組んでいます。

「I・TOP 横浜ラボ」の第2弾では、「住宅・住環境」をテーマに、新技術による快適な住まいの提供を実現する、新たな IoT 製品・IoT サービスに関する提案(実証実験の実施及び事業化に向けた提案)を募集します。

＜I・TOP 横浜ラボ「新技術による快適な住まいづくり」に関するプロジェクト創出支援の取組イメージ＞

